



●療養費とは何のことですか

前にも申しましたとおり、病氣になつたら協定した医師に半額の負担で診療をうけるのが原則になつておりますが、そうばかりいかなければ、さうして行くわけでありませう。この場合は、自費で診療を受けたときの領収書をもとにして、現金を支給してくれるよう役場に請求することになります。これが療養費(現金給付)というわけになります。

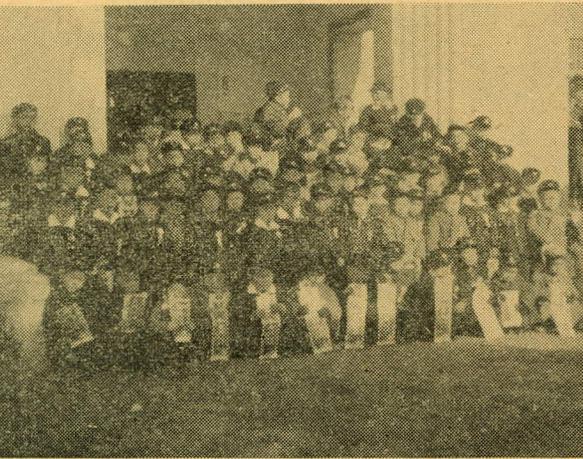
●医師などへの支払はどうか

保険で医療を受けた場合はその診療行為や使用した薬などについて、初診料四角、盲腸手術料二百五十点などと点数が定まつており、これらの合計点数に「一点単價(十円五十銭)」を乗じたものが総療養費となります。一般に給付の割合は五割です。結局右の医療費の半額を患者が拂えばよろしいということになります(あとの半分は役場から医師の方へ支拂うことになり、これが現物給付といわれます)。

各地区で

合同紐解祝

紐解祝は一月四日各地区毎に合同で開催された。



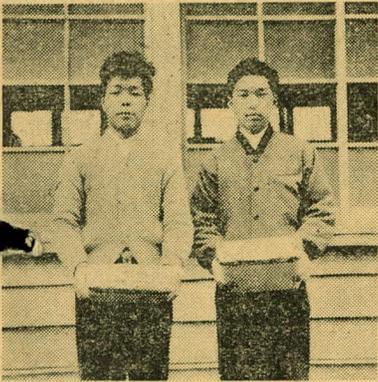
(写真は祝いの子供たち)

優良職員表彰

本町では優良職員として、左の二名に記念品を贈り表彰した。同君等は就職以來勤務成績優秀で一時間も前から出勤し、廳内の清掃につとめ、しかも二年間一日も怠つたことのないという勤勉さである。

書記補 篠塚 一郎

羽生 東洋夫



写真左から羽生、篠塚の両君

といわれます。一般の慣行料金は右の計算方法など違つておるようです。もし千円の領収書に療養費を請求するようならば、一般にはその半額の五百円を支給されるものだとはいえませんが、それは千円の診療費の診療内容を右の点数式の方法で計算しなおしてその出た額の半分が現金給付されることになつておるからです。このように保険診療は一般診療より普通には安く済むようになつておりますが、御承知のように現在一点単價や点数などは再検討されることになつておりますので、右と少しは變つた点数などになるようですが、大筋はあまり變らないものと考えられます。

わら工品製作上の注意

わら工品は利根、霞ヶ浦を中心とした、水稲耕作地帯の唯一の副業であつて年間三億數千万円の生産をあげておるが、そのうち大部分は京濱、東北に販賣される肥料カマスの原料である。そこで肥料カマスの製作上の注意をのべておきます。

農業欄

●わら打と地合の均一

最近肥料容器として、紙、麻袋が進出してカマスの需要がせばめられてきました。その大きな要素は量と品質が同等であること、生産に計画性のないことが原因にしている。生産農家も指導者もこの点の留意がたいせつです。地合の均一を圖り良いものを

●生産計画

肥料工場には縣や農林省は農家の副業をようとするため

百日セキの豫防

百日セキ予防注射を旧年十二月初めより各地区日割を定めて行つて居りますが、生れてはじめて受ける百日セキ予防注射の場合には一定の期間をおいて三回實施することに居ります。之は一回にたくさんの菌を体に入れて副作用等をおこさせないように定められた菌量を三回に分けて注射して副作用を少なくして完全な免疫の得られるようにしてあるためです。ですから予防注射をはじめた場合には一定の期

衛生

衛生

一月十日 麻生幼稚園 自午後一時至午後三時  
一月十四日 太田支所 自午後一時至午後三時  
一月十七日 大和支所 自午後一時至午後三時  
一月二十日 行方支所 自午後一時至午後三時  
一月二十三日 小高支所 自午後一時至午後三時

豚の協同出荷体制整う

新農村建設の一環として、このほど太田農協に自給養豚共同集出荷所が完成したので、養豚の共同販賣体制を整え、太田区の養豚家は大有利になつた。

ゴミ捨場ができました

今まで中学校のわきの池を埋立兼塵埃捨場として利用していましたが、今度、新原よりの雨堤地内を借用皆様方の便宜をはかりましたから今後そこへ捨ててください。立札から立札の間に捨てて下さい。それ以外の所へ捨てることは厳禁します。

紙、麻袋を使用しないでカマスを重点的に使用してください

運動を続けていますが、會社の使用計画にあるようなカマスの出荷が必要ですので、最近生産が少くかえつて農村が代換品の使用を促進している結果になりますので、縣で計画した年八〇〇萬枚の生産を達成することが必要なのです。

結び

以上のことを必要としますが、現在出回つておる本縣カマスは良いものもありました。地帯によつて製品の品質重量が著しく不同で使ひものにならないで返品されるものが相当あり、弊害を著しく悪くして

麦作の手入れ

一月上旬ごろは莖の數と穂の數が大体一致する時期です。から、畑の成育中庸なところをえらんで莖數を調べておきましょう。このごろの莖數を調べておくことこれらの手入れに役立ちます。すなわち畦巾二尺、播巾四一五寸で四石程の取量をあげる大麥では一尺間に七〇〇八〇本あればよく、それより多い場合は莖數整理の土入れの時期を早め、土の量を多くし、少ない場合は有

遺言により地蔵尊を寄付

大字白濱の友常茂重さんは同部落へ地蔵尊を寄付し、来る一月二十八日除幕式を行い、参列者に紅白の餅とお札を贈ることになつた。

町政を聞く会

大和青年團主催の「町政を聞く会」は左記日程により行われることになつた。

- 一月二十二日 大和第三小学校
- 一月二十九日 大和第一小学校
- 大和支所
- 第二、第三学区

正月のしおり

おそなえ(鏡餅) 江戸時代正月の儀式で齒固め(年を延べ齒をかためる)に用いたもので、武家では男子は具足に、女子は鏡台に供えた。かみびらきは餅を正月十一日におろし、切つて食べる祝事で「民間では四日」切るを忌み「開く」といつた。

畦間の踏圧

これから本縣特有の季節風が吹きまわりますが、軽しよる土地帯では土が乾いたときに、強い風によつて土が飛ばされて麥が埋まつたり、葉が痛められたりします。この飛ばされる土は表面の堆肥のまじつた肥えた土です。したがつて土が飛ばされると麥に害があるばかりでなく、畑もそれだけやせることになり、易いところではローラーで畦間を踏むと土の飛ばされるのを防ぐのに役立ちます。

酸性被害麥の対策

酸性土壌の被害のものは生育が悪く葉先が枯れたり、黄色くなり目立つてきます。抜け易く、根が太く短く、褐色になりタコ足になつておるものは酸性による被害麥です。このようなものは今の莖の數はあつても穂の出るものは少く実入りも悪くなりますから酸度を測つて適量の消石灰を散布することが必要です。なるべく早くみつけて散布しましょう。



子供だけの火の番はあぶない

むかし手力男命(たじからのおみこと)が天照大神を天の岩屋から引出し奉つたとき布刀玉命(ふたたまのみこと)が尻久米繩(しりくめなわ)でその後方を引渡した故事に基づき、一般に神事に引渡すようになった。

町政を聞く会 大和青年團主催の「町政を聞く会」は左記日程により行われることになつた。